

30年度 第2回 運営推進会議議事録

事業所名	デイサービスゆかり（地域密着型通所介護）
開催日時	平成31年3月29日（金） 17:00～18:00
開催場所	デイサービスゆかり

参加者		
家族		藤田 政子 様
知見者	東林第二包括支援センター	松野 悦郎 様
地域	民生委員	古川 きみ子様
ゆかり職員	管理者	中川 由香里
ゆかり職員	看護師	日高 恵美

運営推進会議内容																																									
1. 開会挨拶	看護師日高より開会挨拶																																								
2. 参加者紹介	委員と参加職員の自己紹介																																								
3. 運営状況報告 (9月28日現在)	<p>① お客様ご利用状況</p> <p>1) 登録数 22名（男性5名 女性17名）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援</th> <th>要支援</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>70代</th> <th>80代</th> <th>90代</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>12</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(57歳～94歳)</p> <p>1) 1月はインフルエンザを含む体調不良でのお休みが増え、稼働率が低迷しました。</p> <p>2) 前期にはケアマネさんからケアマネさんへの口コミで利用問い合わせが多かったですが、最近ではボランティアさんからの口コミで問い合わせを受けることも増えています。ボランティアさんも広範囲からお越しなので、遠方の方からの問い合わせもあります。</p>	介護度	要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護		1	2	1	2	3	4	5	人数	1	0	2	10	2	7	0	年齢	40代	50代	60代	70代	80代	90代		人数	0	1	0	5	12	4	
介護度	要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護																																		
	1	2	1	2	3	4	5																																		
人数	1	0	2	10	2	7	0																																		
年齢	40代	50代	60代	70代	80代	90代																																			
人数	0	1	0	5	12	4																																			

② 30年度定期研修報告

テーマ	対象者	月
介護保険制度・個人情報保護・法令順守	全職員	4月
倫理規定・拘束禁止と排除について	全職員	4月
事故事故対応・事故発生予防	全職員	5月
非常災害対策の理解・緊急時対応（避難訓練含）	全職員	5月
熱中症予防	全職員	6月
口腔衛生の理解・個別ケア	全職員	6月
感染症・食中毒・予防と衛生管理	全職員	7月
摂食・嚥下障害の基本知識と食事ケア	全職員	8月
介護予防と機能維持リハビリについて	全職員	9月
尊厳を守る排泄ケア・個別留意点の探り方	全職員	10月
尊厳を守る入浴ケアの理解・リハビリ浴演習	全職員	11月
口腔ケア教室（東林歯科衛生士）	全職員 お客様	11月
送迎・事故・緊急時対応	全職員	12月
認知症の理解・認知症ケア・個別留意点の探り方	全職員	1月
サービス計画の策定	リーダー 一職員	2月
地域密着型サービスと地域連携	全職員	3月
介護技術基礎研修	全職員	随時
基本的な接遇・マナーの理解	新任	随時
ヒヤリハット事例への対応	全職員	随時

サービス計画の策定研修は、現在新たに策定に加わるスタッフがいない為、開催していません。

*職種、本人の希望により外部研修にも参加しています。

③ 30年度の取り組みについて報告

1) スタッフの介護技術、医療知識の向上を目指す。

毎日のミーティングやケースカンファレンスの実施、ケースごとのケア方法の工夫や技術習得をするように継続してきました。追加で考えていた外部研修参加等は、スタッフの勤務状況の変動が激しかったこともあり、十分に実施することができませんでしたので、目標としていた部分には到達できていません。

しかし、介護福祉士試験受験者においては、取得に向けての様々な事前研修等費用負担も含め会社として対応することで、スタッフ全員が様々な研修に参加できる道筋を作れたと考えていますので、31年度に継続していきたいと考えています。

2) ターミナル期にある方や医療ニーズの高い方への医療と介護の連携支援を実施していく。

目標通り多職種協働の連携支援を実施しました。

早急な対応を求められる場合にはケアマネージャーを飛び越えての連携が必須となる為、ネットワーク作りを事前に提案することにより、十分な対応をとることができています。また、常に連携が取れていることで、ご家族様も安心して在宅介護を継続できるとお話されています。更に医療的な知識も習得しながら、看護スタッフを中心に全職員が同じ対応ができるよう努力しています。

3) 認知症症状のあるお客様への支援と取り組みを考えていく。

独居世帯、高齢者世帯、就労介護家族支援について、個別に対応しています。

スタッフは日々のミーティングの中で、お客様の個別情報を整理し、問題点や課題点を抽出し、個別支援策を講じてきました。

④ 健康管理に関わる取り組みについて報告

1) 無料歯科検診・口腔体操教室の開催

11月23日(金) 参加者10名 Dr.1名 歯科衛生士2名
全員のお客様へ口腔ケア・口腔体操教室を開催。

2) 衛生管理による健康悪化を防ぐ

3) 次年度の予定

オーラルケアによるフレイル予防取り組み強化。

無料歯科検診 5月、11月予定

口腔嚥下ケア教室(看護師担当)を2~3回開催予定

「お客様の幕引きまでの時間を家族と一緒に支援していく」ことが自分達の役割と考えています。来年も再来年もどう生きたいのか、どう支援していくのか、常に相談しながら、サービス提供にあたっていきたいと考えています。30年度もお客様にとっては激動の年であったり、穏やかな落ち着いた年であったと思います。

様々な場面に立ち合わせて頂いたことは、私達にとって貴重な体験であり、また大きな糧になるでしょう。

4. 活動計画と
報告

主な活動 *年間を通じ、行事ごとに家族参観も実施継続

月	行事	イベント
4	お花見週間	お花見散策、フラワーアレンジ、調理 ハーモニカ演奏会、オカリナ演奏会
5	端午の節句	おやつ作り、紫陽花の小物づくり、調理 ハーモニカ演奏会、オカリナ演奏会 外食、回想法、ブランディングフラワー
6	スポーツレク	オカリナ演奏会、回想法、調理、外食 ウクレレ演奏会、おやつ作り、喫茶
7	七夕まつり ハーモニカコンサート	絵手紙作り、外食、回想法 オカリナ演奏会、ミニスポーツレク
8	夏祭り	喫茶ゆかり、ハーモニカ演奏会 納涼イベント、フラワーアレンジ 外食、オカリナ演奏会、
9	敬老行事 マリンバコンサート	オカリナ演奏会、調理イベント、回想法 ハンドベル演奏会、ずんだ餅作り、外食 ミニスポーツ、おやつ作り、脳トレレク
10	バザー	フラワーアレンジ、ミニスポーツ、外食 調理、ハーモニカ演奏会、回想法
11	スポーツレク	調理、ハーモニカ演奏会、口腔ケア教室 喫茶ゆかり、外食、オカリナ演奏会 回想法、年賀状作成、脳トレレク ウクレレ演奏会
12	クリスマス会 オカリナコンサート ゆかりーずコンサート	X'mas アレンジ・外食、クリスマスアク ティビティ、ハーモニカ演奏会、調理 (鍋の日)、ハンドベル演奏会、忘年会 お正月アレンジ・懐メロ紅白歌合戦
1	新春祝賀会 ハーモニカコンサート	人日の節句、鏡開き、お茶会、喫茶 脳トレレク、調理、季節の制作 懐メロ歌合戦、節分アクティビティ、
2	節分行事	ハーモニカ演奏会、ミニスポーツ オカリナ演奏会、昔遊び、調理 回想法、ひな祭りアレンジ、季節の制作
3	ひな祭り	おやつ作り、調理、ハーモニカ演奏会 オカリナ演奏会、外食、お花見散策 季節の制作

5. その他

① 情報公表報告

政令指定都市の中でも厳しく管理監督している相模原市での運営ではご苦勞もあるのではとお話あり。指摘・指導事項はありませんでした。足りない書類はなく、お客様の様子が良く把握できるような記録、計画書になっていると評価されるが、一部に誤字等あり改善が望まれます。

② 31年度の重点目標

- 1) より自立支援に向けたサービスの提供と見直し
- 2) 達成感のある余暇活動の推進
- 3) 職員とお客様とのコミュニケーションアップ
- 4) ボランティア受け入れによる地域交流拡大の継続
- 5) 運営推進会議開催により地域との連携を図り、運営の透明性を確保

③

【地域包括】

ご家族とのやり取りの中で、色々な声が聞けたり、どのような家庭状況なのか等、とても良くわかる（情報収集できる）のではないですか。

【デイ】

そうですね、情報のやり取りをご家族の表情を見ながらさせて頂くことで、トラブルがあるんじゃないか、お疲れなんじゃないか等を早い段階で察知することができます。

【家族】

いつもデイの職員さんに話しているけれど、腹が立つことも多くて。どうしても言ってもわからないのか等、ストレスを感じる場面が多いですよ。

【地域包括】

ご家族は24時間の対応ですからね。ご苦勞も多いですよ。

【デイ】

いつでもなんでもお話してください。

お話頂くことで解決策が見つけれられることもありますし、情報共有することで、負担感を減らして対応できることもあると思います。

また以前と違うというのは、その方の変化なので、みんなで連携して、対応していきましょう。

【デイ】

31年度も極め細やかにサービスを提供すると共に、地域の皆さんと活発に活動していきたいと考えています。

既に活動されているボランティアさんがいるが、曜日やイベント内容によっては、登録の拡大を図りたいと考えています。民生委員さんや包括支援センターの会合等で、ボランティアさん発掘の為の呼びかけやパンフを置いていただけないでしょうか。

【民生委員】

知り合いに声を掛けると共に、定例会でお話してみます。
パンフレット等あればお預かりします。

【地域包括】

そのようにできるのか、持ち帰って相談します。